広域コンソーシアム事業の取組事例③（九州ジビエコンソーシアム）

事業実施年度：R8度

イベント開催　商品開発　意向調査　国産ジビエ認証

○ コンソーシアムの特徴
九州管内の処理加工施設のうち国産ジビエ認証施設を中心として構成するコンソーシアムで、ジビエラーメンの商品開発や九州ジビエフェストの開催通じ、九州地域におけるジビエの普及拡大・販路拡大に取り組む。

コンソーシアムの体制

○ 処理加工施設
(株)tracks（事務局）
(有)サンセイ
(株)米良資源開発
(一社)いかくら阿久根
(株)ルーラルプライド
○ 製造加工事業者
(株)hunter
○ 流通販売事業者
食品流通itto、（株)マツヒロ
○ 日田市・糸島市・うきは市・山都町・阿久根市、捕獲者（糸島市猟友会）等

取組内容

○ 継続販売及び広域流通のため、昨年度商品開発した「九州ジビエラーメン」を改良し、 冷凍商品の開発を実施。

○ 九州ジビエの普及のため、福岡県で九州ジビエフェストを開催し、飲食店及び物販ブース出店を実施。

また、認証施設間の連携強化及び「九州ジビエ」として統一した情報発信を実施するため、認証制度普及ブースの出店及び認証施設紹介の展示を実施。

○ 今後の商品開発及び販路拡大の参考として、健康志向層向けにサンプル提供を行い、意向調査を実施。



ジビエラーメン（一風堂コラボ　R8.1月）





令和7年度九州ジビエフェストの様子（R8.3月）

※令和8年度事業の取組は今後実施予定のため、昨年度の取組の様子をイメージとして掲載